



平成22年3月9日

各位

会社名 株式会社CFSコーポレーション
 代表者 代表取締役社長 石田 岳彦
 (コード番号: 8229 東証1部)
 問合せ先 執行役員経本部長 佐藤 信栄
 電話番号 045-476-7474

平成22年2月期 通期 業績予想の修正に関するお知らせ

平成21年4月3日付の「平成21年2月期 決算短信」にて公表いたしました平成22年2月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成22年2月期連結通期業績予想数値の修正 (平成21年2月21日～平成22年2月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	149,500	2,100	2,100	550	16 99
今回発表予想 (B)	144,500	2,350	2,500	600	18 54
増減額 (B-A)	△5,000	250	400	50	—
増減率 (%)	△3.3%	11.9%	19.0%	9.1%	—
(ご参考) 前期実績 (平成21年2月期)	147,722	1,826	1,866	519	16 42

2. 平成22年2月期個別通期業績予想数値の修正 (平成21年2月21日～平成22年2月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	148,000	2,100	2,100	550	16 99
今回発表予想 (B)	143,000	2,350	2,600	650	20 8
増減額 (B-A)	△5,000	250	500	100	—
増減率 (%)	△3.4%	11.9%	23.8%	18.2%	—
(ご参考) 前期実績 (平成21年2月期)	146,120	1,647	1,728	513	16 24

3. 通期業績予想の修正理由 (連結・個別)

売上高については深刻な消費不況の進展、デフレ傾向の進むなかで低価格志向に対応した価格設定を行ったものの、期初の予想を下回る見通しとなりました。しかしながら、不採算店舗の活性化および閉鎖、ドラッグ・フード両事業および本社・本部の構造改革等が奏功し、経費削減が出来たことにより、営業利益、経常利益および当期純利益とも期初の予想を上回る見込みとなりました。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、本日、発表いたしましたイオン株式会社との関係強化が当期純利益に与える影響につきましては、現在精査中であり、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに発表いたします。

以上